施工説明書

2010.8

TOTO

足元ダストBOX

UGA487

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意

お取り付け、ご使用前にこの「安全に関するご注意」をよくお読みの上、正しくお取り付け、お使いください。
この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味はつぎのようになっています。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性及び物質的損害の発生が想定される」内容です。
🛇	このような絵表示は、禁止の行為であることを告げるものです。
❗	このような絵表示は、行為を抑制したり指示する内容を告げるものです。

⚠警告	水場使用禁止	**浴室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない** 足元ダストBOX本体・ねじ類の腐食により、落下してけがやときに死亡の原因となります。
	禁止	**器具取り付け用のねじ固定部の壁裏には、配管・配線をしない** 火災や感電・水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
	必ず守る	**足元ダストBOXの取付位置には壁裏に補強する** 取付物の転倒、落下によるけがの原因となります。
		取付面がタイル・コンクリート壁・石こうボードの場合は、コンクリート用プラグ・ボードアンカー（現場手配）を使用する 取り付けが不安定になり、落下してけがやときに死亡の原因となります。
		屋外および傾斜のあるような壁面、振動の激しい場所には取り付けない 取り付けが不安定になり、落下してけがやときに死亡の原因となります。

⚠注意	禁止	**製品に強い力や衝撃を与えない** 製品が破損し、故障の原因となります。
	必ず守る	**足元ダストBOXは壁への固定が完了するまで、十分注意する** 倒れやすく、けがの原因となります。
		工事完了後、足元ダストBOXの固定・がたつきがないか確認する 使用中に落下して、けがの原因となります。
		設置工事に使用する部材は必ず付属部品および指定部品を使用する

取り付け前のご注意

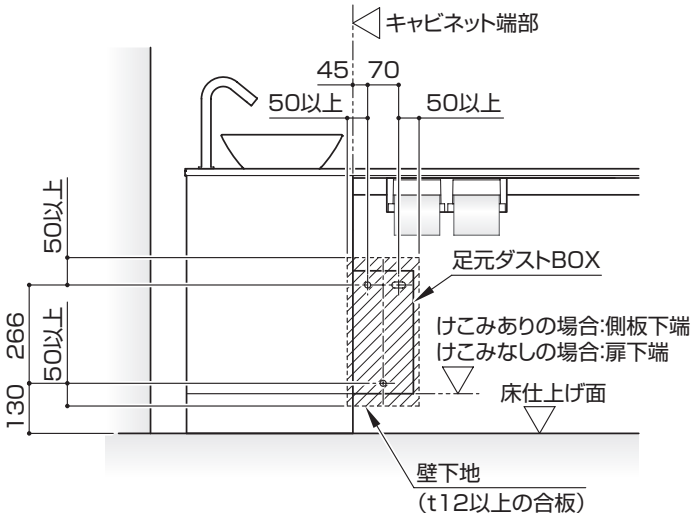
取付位置

- 足下収納BOXの取り付けは、右図の位置をおすすめします。
- カウンターの長さ、キャビネットの設置位置によっては、推奨位置に取り付かない場合があります。
  お客様の使いやすい位置に取り付けてください。

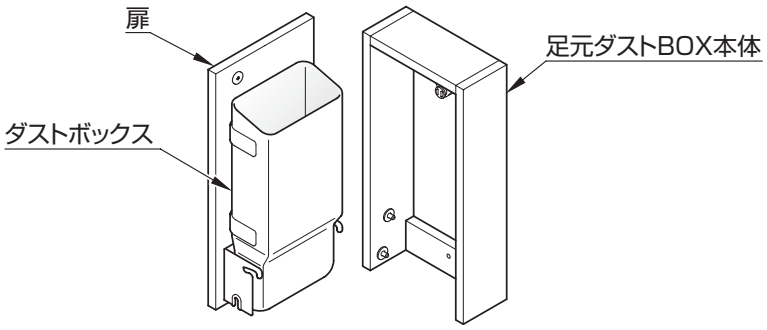
補強材について

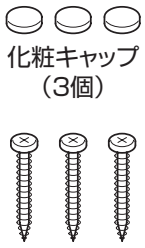
- 器具取り付け部の壁面には、右図の斜線範囲（壁裏）にt12以上の合板を入れておいてください。
- タイル・コンクリート壁・石こうボードの場合は、現物に合わせて固定ねじ位置に下穴をあけ、コンクリート用プラグまたはボードアンカー（現場手配）を打ち込んでおいてください。
  ※ボードアンカーは、引抜強度200N以上のものをご使用ください。

<図はレストパル L型 手洗器Mサイズの場合>



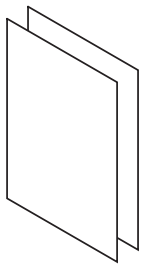
部品の確認





化粧キャップ
（3個）

固定ねじ
φ4.5×50（3本）

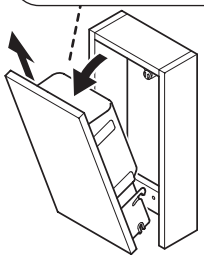


・施工説明書（本紙）
・取扱説明書

取付方法

1 扉・ダストボックスを取り外す

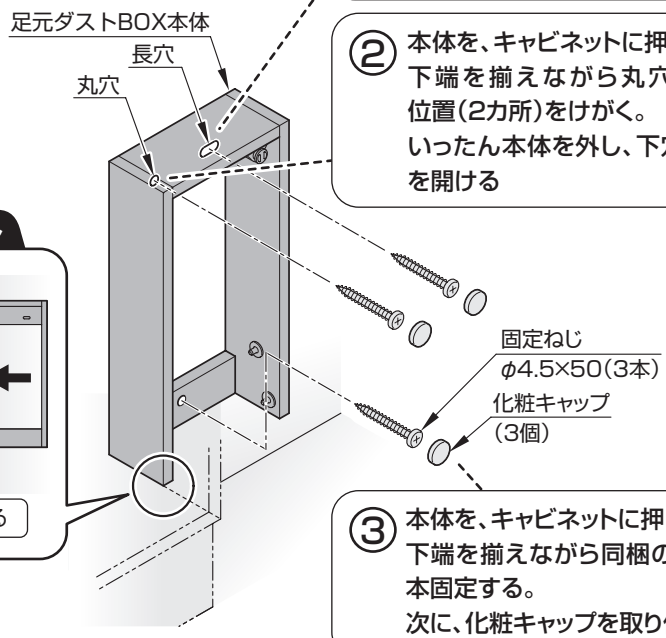
本体を傾けながら、扉を斜め上に引き上げる



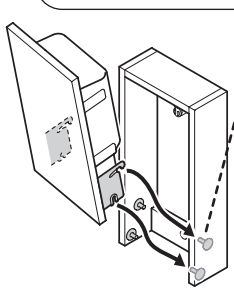
2 本体を取り付ける

① 足元ダストBOX本体を、キャビネットに押し当て、下端を揃えながら長穴のねじ位置をけがく。
いったん本体を外し、下穴（Φ4）を開け、同梱のねじで仮固定する

② 本体を、キャビネットに押し当て、下端を揃えながら丸穴のねじ位置（2カ所）をけがく。
いったん本体を外し、下穴（Φ4）を開ける



③ 本体を、キャビネットに押し当て、下端を揃えながら同梱のねじで本固定する。
次に、化粧キャップを取り付ける

3 扉・ダストボックスを取り付ける

扉をピン（4カ所）に引っかけて取り付ける